

## 当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/海外/債券	
信託期間	無期限(2013年11月6日設定)	
運用方針	ファミリーファンド方式により、高水準かつ安定的なインカムゲインの確保とキャピタルゲインの獲得とともに信託財産の十分な成長をはかることを目的として運用を行います。	
主要運用対象	ベビーフンド	エマージング・ソブリン・オープン マザーファンド受益証券
	マザーファンド	エマージング・カンントリー(新興国)のソブリン債券および準ソブリン債券
運用方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>エマージング・カンントリー(新興国)のソブリン債券および準ソブリン債券を主要投資対象とし、分散投資を行います。</li> <li>新興国のソブリン債券、準ソブリン債券からの高水準かつ安定した利子収入に加え、値上がり益の獲得を目指します。</li> <li>ウエリントン・マネージメント・カンパニー・エルエルビーに運用指図の権限の一部を委託します。</li> </ul>	
主な組入制限	ベビーフンド	<ul style="list-style-type: none"> <li>マザーファンドへの投資割合は、制限を設けません。</li> <li>外貨建資産への実質投資割合は、制限を設けません。</li> <li>新興国単一国への実質投資割合は、取得時において、当ファンドの純資産総額の30%以内とします。</li> <li>ユーロ建資産への実質投資割合は、取得時において、当ファンドの純資産総額の30%以内とします。</li> <li>ソブリン債券以外への実質投資割合は、取得時において、当ファンドの純資産総額の35%以内とします。</li> <li>新興国の同一企業(政府関連機関を含む)が発行する債券への実質投資割合は、取得時において、当ファンドの純資産総額の10%以内とします。</li> </ul>
	マザーファンド	<ul style="list-style-type: none"> <li>外貨建資産への投資割合は、制限を設けません。</li> <li>新興国単一国への投資割合は、取得時において、当マザーファンドの純資産総額の30%以内とします。</li> <li>ユーロ建資産への投資割合は、取得時において、当マザーファンドの純資産総額の30%以内とします。</li> <li>ソブリン債券以外への投資割合は、取得時において、当マザーファンドの純資産総額の35%以内とします。</li> <li>新興国の同一企業(政府関連機関を含む)が発行する債券への投資割合は、取得時において、当マザーファンドの純資産総額の10%以内とします。</li> </ul>
分配方針	毎年8月5日(休業日の場合は翌営業日)に決算を行い、収益分配方針に基づいて分配を行います。分配対象額の範囲は、経費控除後の配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等の全額とします。基準価額水準・市況動向等を勘案して、利子・配当収入の中から分配金額を決定しますが、信託財産の十分な成長に資することに配慮して分配を行わないことがあります。	

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。

※公募株式投資信託は税法上、「NISA(少額投資非課税制度)およびジュニアNISA(未成年者少額投資非課税制度)」の適用対象です。詳しくは販売会社にお問い合わせください。

## 運用報告書(全体版)

エマージング・ソブリン・オープン  
(資産成長型)

愛称: エマソブN

第3期(決算日: 2016年8月5日)

## 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。さて、お手持ちの「エマージング・ソブリン・オープン(資産成長型)」は、去る8月5日に第3期の決算を行いました。ここに謹んで運用状況をご報告申し上げます。今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号  
URL: <http://www.am.mufg.jp/>

本資料の記載内容に関するお問い合わせ先

お客さま専用フリーダイヤル TEL. 0120-151034

(9:00~17:00、土・日・祝日・12月31日~1月3日を除く)

お客さまのお取引内容につきましては、お取り扱いの販売会社にお尋ねください。

# ◆目次

## ◀ エマージング・ソブリン・オープン（資産成長型）のご報告 ▶

◇ファンドマネージャーのコメント .....	1
◇設定以来の運用実績 .....	2
◇当期中の基準価額と市況等の推移 .....	3
◇運用経過 .....	4
◇今後の運用方針 .....	9
◇1万口当たりの費用明細 .....	10
◇売買及び取引の状況 .....	11
◇利害関係人との取引状況等 .....	11
◇自社による当ファンドの設定・解約状況 .....	11
◇組入資産の明細 .....	12
◇投資信託財産の構成 .....	12
◇資産、負債、元本及び基準価額の状況 .....	13
◇損益の状況 .....	13
◇お知らせ .....	13

## ◀ マザーファンドのご報告 ▶

◇エマージング・ソブリン・オープン マザーファンド .....	14
---------------------------------	----

## ■ ファンドマネージャーのコメント

当期（過去1年）の運用で主眼においたポイントをご説明させていただきます。

**新興国のファンダメンタルズ（経済の基礎的条件）を重視し、発行国の信用力対比でのスプレッド（米国債値との利回り格差）水準が割安と判断される国を中心に投資を行いました。**

【第3期末における新興国債券市場への投資のポイント】

- **新興国債券市場に対しておおむね中立的な投資姿勢でポートフォリオを構築しました。**  
 新興国のファンダメンタルズは良好であり、当期においては新興国債券市場も堅調となっているものの、英国の欧州連合（EU）離脱問題や米国の大統領選挙などの影響、各国固有の信用リスク等に留意し、新興国債券市場全体に対しておおむね中立的な投資姿勢でポートフォリオを構築しました。
- **ポートフォリオの構築について**  
 ポートフォリオの構築に関しては、発行国のファンダメンタルズやスプレッド水準の評価から組入債券を選定しました。  
 新興国債券市場は、市場参加者の利回りを求める動きなどから比較的堅調な動きとなっているものの、英国のEU離脱問題や米国の大統領選挙などの影響を考慮し、市場の不安定性に抵抗力を有する国を中心に配分を行いました。  
 また、一時的な市場変動性（ボラティリティ）の高まりなどを背景に、市場価格が発行体のファンダメンタルズと比較して割安な状態になっていると思われる銘柄に関しては機動的に組み入れる運用を行いました。
- **主な地域別・国別の配分について**  
 地域別では、ラテンアメリカの組入比率を引き下げた一方、アフリカやロシア・欧州の組入比率を引き上げました。  
 国別では、米国の景気回復の恩恵が期待されるドミニカ共和国やファンダメンタルズが改善基調にあるルーマニアなどの一部欧州諸国はベンチマークの構成比に対して高めの投資割合を継続しました。また、構造改革の進展が見込まれるとの観点から、アルゼンチンやコートジボワールなどの組入比率を引き上げ、ベンチマークの構成比に対して高めの投資割合としています。一方、ファンダメンタルズは良好と考えられるものの、バリュエーション（投資価値基準）面で割高と思われる中国などについてはベンチマークの構成比に対して低めの投資割合としました。



ウエリントン・マネージメント・カンパニー・エルエルピー  
 シニア・マネージング・ディレクター、債券ポートフォリオ・  
 マネジャー  
 ジェームズ ヴァローン

James Valone

上記は、ウエリントン・マネージメント・カンパニー・エルエルピーの資料を基に、三菱UFJ国際投信が作成したものです。

## 本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・－印は組入れまたは売買がないことを示しています。

## ○設定以来の運用実績

決算期	基準価額			ベンチマーク [J.P. Morgan EMBI Global Diversified (円換算)]		債券 組入比率	債券 先物比率	純資産 総額
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率	期中 騰落率	期中 騰落率			
(設定日) 2013年11月6日	円 10,000	円 －	% －	10,000	% －	% －	% －	百万円 1
1期(2014年8月5日)	11,108	0	11.1	11,285	12.9	96.3	△4.7	298
2期(2015年8月5日)	13,484	0	21.4	13,795	22.2	92.1	△8.4	620
3期(2016年8月5日)	12,129	0	△10.0	12,562	△8.9	95.1	△5.4	568

(注) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

(注) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。

## ベンチマークに関して

※ベンチマークは米ドル建てのJ.P. Morgan EMBI Global Diversifiedを三菱東京UFJ銀行の対顧客電信売買相場の仲値により三菱UFJ国際投信が円換算したうえ設定時を10,000として指数化したものです。

なお、ベンチマークは基準日前営業日の同インデックスの指数値を、為替は基準日の三菱東京UFJ銀行の対顧客電信売買相場の仲値を、それぞれ用いて計算しています。

※情報は、信頼性があると信じられる情報源から取得したのですが、J.P. Morganはその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J.P. Morganからの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2015, J.P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.

以下、本報告書において、上記「ベンチマークに関して」の記載を省略します。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		ベンチマーク [J.P. Morgan EMBI Global Diversified (円換算)]		債 券 組 入 率 比	債 券 先 物 率 比
	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率		
(期 首) 2015年8月5日	円 13,484	% —	13,795	% —	% 92.1	% △8.4
8月末	13,038	△ 3.3	13,343	△3.3	91.0	△8.5
9月末	12,693	△ 5.9	12,989	△5.8	90.9	△9.6
10月末	13,187	△ 2.2	13,517	△2.0	91.0	△6.9
11月末	13,390	△ 0.7	13,735	△0.4	91.8	△6.5
12月末	12,958	△ 3.9	13,277	△3.8	92.2	△6.4
2016年1月末	12,916	△ 4.2	13,253	△3.9	93.2	△7.3
2月末	12,326	△ 8.6	12,694	△8.0	92.2	△6.0
3月末	12,602	△ 6.5	13,000	△5.8	95.7	△5.1
4月末	12,478	△ 7.5	12,857	△6.8	97.0	△5.8
5月末	12,630	△ 6.3	13,037	△5.5	93.7	△7.7
6月末	12,007	△11.0	12,477	△9.6	95.6	△5.6
7月末	12,447	△ 7.7	12,898	△6.5	95.5	△5.4
(期 末) 2016年8月5日	12,129	△10.0	12,562	△8.9	95.1	△5.4

(注) 騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

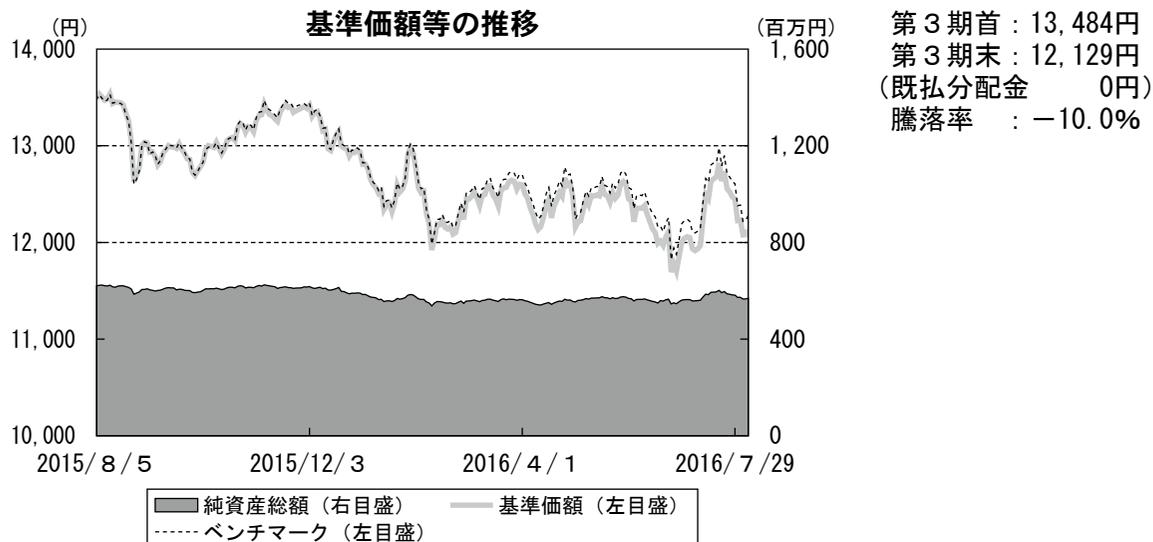
(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

## 運用経過

### 当期中の基準価額等の推移について

（第3期：2015/8/6～2016/8/5）

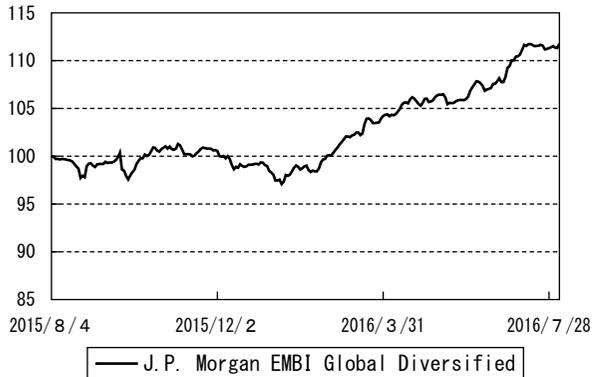
基準価額の動き	基準価額は期首に比べ10.0%の下落となりました。
ベンチマークとの差異	ファンドの騰落率は、ベンチマークの騰落率（-8.9%）を1.1%下回りました。



### 基準価額の主な変動要因

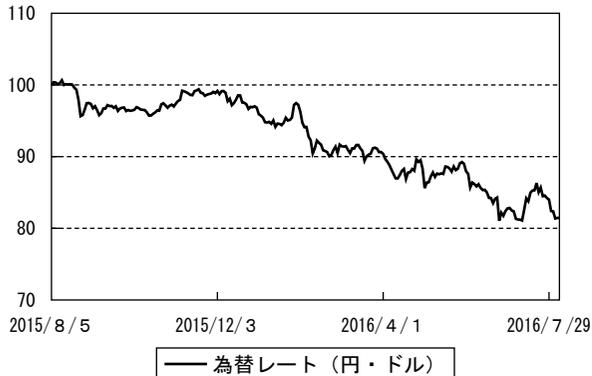
下落要因	米ドルが対円で下落したことが基準価額の下落要因となりました。
------	--------------------------------

## 投資環境について

新興国債券市況の推移  
(期首を100として指数化)

(注) グラフの数値は、ファンドの基準価額との関連を考慮して、前営業日の値を使用しています。

(注) 情報は、信頼性があると信じられる情報源から取得したものです。J.P. Morganはその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J.P. Morganからの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2015, J.P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.

為替市況の推移  
(期首を100として指数化)

(第3期：2015/8/6～2016/8/5)

## ◎新興国債券市況

・新興国債券市況は、2015年8月下旬にかけての中国景気に対する懸念の高まりや2016年1月中旬にかけて商品価格が軟調となったことなどを背景に、一時軟調となる場面がありました。その後、3月の米連邦公開市場委員会（FOMC）で年内の利上げ回数が当初見通しより少なくなる可能性が示唆されたことや、米国で一部の経済指標が市場予想を下回ったことなどにより米国の追加利上げ観測が後退したこと、商品価格が反発したことなどがプラス材料となり、当期を通じて見ると堅調に推移しました。

## ◎為替市況

・2015年8月下旬にかけて中国景気の鈍化に対する懸念などから市場参加者のリスク回避的な姿勢が強まり、米ドルは円に対して下落しました。その後も2016年3月のFOMCで年内の利上げ回数が当初見通しより少なくなる可能性が示唆されたことや、英国の欧州連合（EU）離脱問題などにより市場参加者のリスク回避姿勢が一時強まったことなどが影響し、当期を通じて見ると米ドルは円に対して下落しました。

## 当該投資信託のポートフォリオについて

### <エマージング・ソブリン・オープン（資産成長型）>

- ・エマージング・ソブリン・オープン マザーファンド受益証券の組入比率を高位に保ち、実質的な運用はマザーファンドで行いました。

### <エマージング・ソブリン・オープン マザーファンド>

- ・基準価額は期首に比べ、8.6%の下落となりました。
- ・エマージング・カントリーのソブリン債券および準ソブリン債券を主要投資対象としています。エマージング・カントリーが発行する米ドル建のソブリン債券を中心に投資を行い、一部ユーロ建の債券に投資を行いました。
- ・国別では、米国の景気回復の恩恵が期待されるドミニカ共和国、ファンダメンタルズが改善基調にあるルーマニアなどの一部の欧州諸国はベンチマークの構成比に対して高めの投資割合を継続しました。また、構造改革の進展が見込まれるとの観点から、アルゼンチンやコートジボワールなどの組入比率を引き上げました。一方、ファンダメンタルズは引き続き良好と考えているものの、バリュエーション上の観点からインドネシアの組入比率を引き下げ、ベンチマークの構成比に対して高めからやや低めの投資割合へと変更しました。
- ・デュレーション（金利感応度）は、米国が緩やかながらも利上げに向かっている状況などを考慮し、ベンチマークに対してやや短めとしました。  
※デュレーションとは、「金利変動に対する債券価格の変動性」を示すもので、債券はデュレーションが大きいほど、金利変動に対する価格の変動が大きくなる傾向があります。
- ・外貨の組入比率を高水準に保ち、米ドル建資産については対円での為替ヘッジは行いませんでした。ユーロ建債券への一部の投資については、実質米ドル建の投資となるよう為替取引を行いました。
- ・前記のような運用の結果、新興国のソブリン債券等からの利子収入が積み上がったことやロシアやインドネシアなどのソブリン債券の利回りが低下（価格は上昇）したことはプラス要因となったものの、米ドルが円に対して大幅に下落したことなどが、基準価額の下落要因となりました。

（ご参考）

### 格付別組入比率

格付種類	期首 (2015年8月5日)	期末 (2016年8月5日)
	比率	比率
AA	1.9%	1.4%
A	18.3%	8.8%
BBB	42.2%	28.1%
BB	17.3%	36.9%
B	7.3%	17.8%
CCC	1.4%	2.5%
CC	4.1%	—

・上記は、マザーファンドの純資産総額に対する各格付けの割合です。

・格付別組入比率は、Moody's社とS&P社の格付けのうち、上位の格付けを用いて、S&P社の表示方法で表記しています。

（出所：Bloomberg）

### ポートフォリオ状況

	期首 2015年8月5日現在	期末 2016年8月5日現在
平均終利	5.13%	4.71%
平均直利	5.39%	5.65%
デュレーション	6.0	5.6

・平均終利（複利最終利回り）とは、償還日までの受取利息とその再投資収益および償還差損益も考慮した利回り（年率）をいいます。

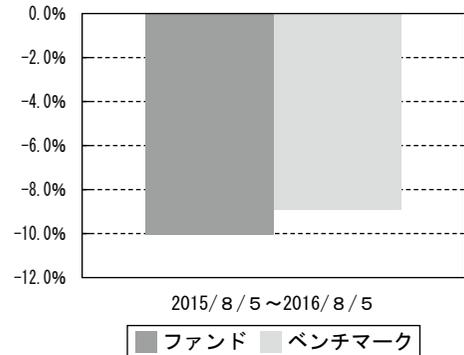
・平均直利（直接利回り）とは、利子収入部分にのみ着目した利回り。債券価格に対する利子の割合（年率）をいいます。

## 当該投資信託のベンチマークとの差異について

<エマージング・ソブリン・オープン（資産成長型）>

- ・基準価額は期首に比べ、10.0%の下落となり、ベンチマークの騰落率（-8.9%）を1.1%下回りました。
- ・実質的な運用を行っているマザーファンドの騰落率はベンチマークを0.3%程度上回りました。しかし、当ファンドでは、信託報酬等の運用上の費用を計上したことなどから、ベンチマークに対してアンダーパフォーマンス（運用成果が下回る）しました。

基準価額とベンチマークの対比（騰落率）



<エマージング・ソブリン・オープン マザーファンド>

- ・基準価額は期首に比べ、8.6%の下落となり、ベンチマークの騰落率（-8.9%）を0.3%上回りました。
- ・ハンガリーをベンチマークの構成比に対して高めの投資割合としていたことやアルゼンチンの銘柄選択などがマイナス要因となったものの、トルコを下落局面でベンチマークの構成比に対して低めの投資割合としていたことやインドネシアの銘柄選択などがプラス要因となり、ベンチマークに対してアウトパフォーマンス（運用成果が上回る）しました。

## 分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準・市況動向等を勘案して、利子・配当収入の中から分配金額を決定しますが、信託財産の十分な成長に資することに配慮して、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

### 【分配原資の内訳】

（単位：円、1万口当たり、税込み）

項目	第3期
	2015年8月6日～2016年8月5日
当期分配金	—
（対基準価額比率）	—%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	2,134

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

## 今後の運用方針

<エマージング・ソブリン・オープン（資産成長型）>

◎今後の運用方針

- ・エマージング・ソブリン・オープン マザーファンド受益証券を高位に組み入れ、マザーファンドを通じて運用を行っていく方針です。

<エマージング・ソブリン・オープン マザーファンド>

◎運用環境の見通し

- ・新興国のファンダメンタルズは、改善基調にある経常収支や健全と考えられる水準にある対外債務返済能力などを背景に長期的には良好な状況が継続する見通しです。また多くの新興国で、経済成長が安定化し、インフレ圧力も弱まると予想しています。一方、先進国の経済成長は下方圧力を受けており、多くの中央銀行が緩和的な金融政策を維持すると予想しており、新興国債券市場に対する支援材料になると考えています。

◎今後の運用方針

- ・新興国のソブリン債券および準ソブリン債券を主要投資対象とし、ファンダメンタルズ分析・信用リスク分析に基づく分散投資を基本とし、運用を行う方針です。
- ・新興国債券市場は、堅調に推移しているものの、英国のEU離脱問題の影響や米国大統領選などの政治イベントの影響を考慮すると引き続き注意が必要な環境と見ています。そのため、リスクを管理し、ファンダメンタルズを重視した運用に臨みます。世界経済や市場の不安定性に抵抗力を有する国を中心に配分するとともに、市場価格が発行体のファンダメンタルズから乖離し、割安であると判断し得る債券に対する投資機会を探る方針です。
- ・国別資産配分については、アジアよりもラテンアメリカや欧州諸国を重視した運用を行う方針です。米国の景気回復の恩恵が期待できるドミニカ共和国やファンダメンタルズが改善基調にあるハンガリーやルーマニアなどの一部の欧州諸国、構造改革の進展が見込まれるアルゼンチンやコートジボワール、モロッコなどについてはベンチマークの構成比に対して高めの投資割合とする方針です。一方、フィリピンや中国などファンダメンタルズは良好であるものの、バリュエーション面で割高感のある一部アジア地域に関しては、ベンチマークの構成比に対して低めの投資割合とする方針です。
- ・当面、デュレーションは、ベンチマークに対してやや短めとする方針です。
- ・為替取引等について、原則として対円での為替ヘッジは行わない方針です。ただし、ユーロ建資産の一部について実質的に米ドル建となるように行っている為替取引のポジション（持ち高）は、当面維持する予定です。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2015年8月6日～2016年8月5日)

項目	当期		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬	216円	1.696%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率×(期中の日数÷年間日数)
(投信会社)	(124)	(0.972)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
(販売会社)	( 82)	(0.648)	交付運用報告書等各种書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
(受託会社)	( 10)	(0.076)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	0	0.002	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
(先物・オプション)	( 0)	(0.002)	
(c) その他費用	3	0.020	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保管費用)	( 1)	(0.011)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
(監査費用)	( 1)	(0.004)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
(その他)	( 1)	(0.005)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合計	219	1.718	
期中の平均基準価額は、12,722円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 消費税は報告日の税率を採用しています。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 売買委託手数料およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2015年8月6日～2016年8月5日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘	柄	設 定		解 約	
		口 数	金 額	口 数	金 額
エマージング・ソブリン・オープン	マザーファンド	千口 41,034	千円 120,392	千口 40,507	千円 119,570

○利害関係人との取引状況等

(2015年8月6日～2016年8月5日)

利害関係人との取引状況

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

期首残高 (元本)	当期設定元本	当期解約元本	期末残高 (元本)	取引の理由
百万円 1	百万円 —	百万円 1	百万円 —	商品性を適正に維持するための取得とその処分

○組入資産の明細

(2016年8月5日現在)

親投資信託残高

銘 柄	期首（前期末）	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
エマージング・ソブリン・オープン マザーファンド	千口 199,755	千口 200,283	千円 566,061

マザーファンドの組入資産の明細につきましては、マザーファンド頁をご参照ください。

○投資信託財産の構成

(2016年8月5日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
エマージング・ソブリン・オープン マザーファンド	千円 566,061	% 98.7
コール・ローン等、その他	7,680	1.3
投資信託財産総額	573,741	100.0

(注) エマージング・ソブリン・オープン マザーファンドにおいて、期末における外貨建純資産（82,486,126千円）の投資信託財産総額（84,892,115千円）に対する比率は97.2%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=101.27円	1 ユーロ=112.74円		
------------------	---------------	--	--

○資産、負債、元本及び基準価額の状況（2016年8月5日現在）

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	573,741,816
コール・ローン等	7,680,792
エマージング・ソブリン・オープン マザーファンド(評価額)	566,061,024
(B) 負債	4,873,955
未払解約金	119,985
未払信託報酬	4,741,950
未払利息	7
その他未払費用	12,013
(C) 純資産総額(A-B)	568,867,861
元本	469,017,543
次期繰越損益金	99,850,318
(D) 受益権総口数	469,017,543口
1万口当たり基準価額(C/D)	12,129円

<注記事項>

①期首元本額	460,306,152円
期中追加設定元本額	138,002,504円
期中一部解約元本額	129,291,113円
また、1口当たり純資産額は、期末1.2129円です。	

②分配金の計算過程

項 目	2015年8月6日～ 2016年8月5日
費用控除後の配当等収益額	23,233,267円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	—円
収益調整金額	32,647,476円
分配準備積立金額	44,248,337円
当ファンドの分配対象収益額	100,129,080円
1万口当たり収益分配対象額	2,134円
1万口当たり分配金額	—円
収益分配金額	—円

③信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用として、この信託の純資産総額に、この信託の純資産総額と別に定める追加型証券投資信託の純資産総額とを合算した額に応じて段階的に定める次に掲げる率に応じて求めた率を乗じて得た額を委託者報酬の中から支弁しております。

100億円以下の部分に対して	年1万分の55
100億円超300億円以下の部分に対して	年1万分の50
300億円超500億円以下の部分に対して	年1万分の45
500億円超1,000億円以下の部分に対して	年1万分の40
1,000億円超の部分に対して	年1万分の35

\*三菱UFJ国際投信では本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ (<http://www.am.mufj.jp/>) をご覧ください。

【お知らせ】

2014年1月1日から、2037年12月31日までの間、普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税15%に2.1%の率を乗じた復興特別所得税が付加され、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%（法人受益者は15.315%の源泉徴収が行われます。））の税率が適用されます。

○損益の状況（2015年8月6日～2016年8月5日）

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	992
受取利息	2,131
支払利息	△ 1,139
(B) 有価証券売買損益	△ 44,668,239
売買益	6,070,436
売買損	△ 50,738,675
(C) 信託報酬等	△ 9,902,501
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 54,569,748
(E) 前期繰越損益金	44,248,337
(F) 追加信託差損益金	110,171,729
(配当等相当額)	( 32,320,831)
(売買損益相当額)	( 77,850,898)
(G) 計(D+E+F)	99,850,318
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	99,850,318
追加信託差損益金	110,171,729
(配当等相当額)	( 32,647,476)
(売買損益相当額)	( 77,524,253)
分配準備積立金	67,481,604
繰越損益金	△ 77,803,015

(注) (B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みません。

(注) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

## エマージング・ソブリン・オープン マザーファンド

《第26期》決算日2016年8月5日

[計算期間：2016年2月6日～2016年8月5日]

「エマージング・ソブリン・オープン マザーファンド」は、8月5日に第26期の決算を行いました。  
以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第26期の運用状況をご報告申し上げます。

運 用 方 針	高水準かつ安定的なインカムゲインの確保とキャピタルゲインの獲得を目的として信託財産の成長を目指して運用を行います。運用指図委託契約に基づき、ウエリントン・マネージメント・カンパニー・エルエルピーに運用の指図に関する権限を委託します。
主 要 運 用 対 象	エマージング・カントリー（新興国）のソブリン債券および準ソブリン債券
主 な 組 入 制 限	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外貨建資産への投資割合は、制限を設けません。</li> <li>・新興国単一国への投資割合は、取得時において、当マザーファンドの純資産総額の30%以内とします。</li> <li>・ユーロ建資産への投資割合は、取得時において、当マザーファンドの純資産総額の30%以内とします。</li> <li>・ソブリン債券以外への投資割合は、取得時において、当マザーファンドの純資産総額の35%以内とします。</li> <li>・新興国の同一企業（政府関連機関を含む）が発行する債券への投資割合は、取得時において、当マザーファンドの純資産総額の10%以内とします。</li> </ul>

## ○最近5期の運用実績

決算期	基準価額		ベンチマーク 〔J.P. Morgan EMBI Global Diversified (円換算)〕		債組入比率	債券先物比率	純資産額
	円	騰落率	円換算	騰落率			
22期(2014年8月5日)	25,053	9.8	22,642	9.8	96.7	△4.7	百万円 165,802
23期(2015年2月5日)	29,307	17.0	25,926	14.5	94.9	△8.9	132,363
24期(2015年8月5日)	30,917	5.5	27,680	6.8	92.6	△8.4	113,425
25期(2016年2月5日)	28,919	△6.5	25,773	△6.9	92.9	△8.1	93,207
26期(2016年8月5日)	28,263	△2.3	25,205	△2.2	95.5	△5.4	83,572

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		ベンチマーク 〔J.P. Morgan EMBI Global Diversified (円換算)〕		債組入比率	債券先物比率
	円	騰落率	円換算	騰落率		
(期首) 2016年2月5日	28,919	—	25,773	—	92.9	△8.1
2月末	28,518	△1.4	25,469	△1.2	92.6	△6.0
3月末	29,201	1.0	26,084	1.2	96.2	△5.1
4月末	28,950	0.1	25,797	0.1	97.4	△5.8
5月末	29,349	1.5	26,158	1.5	94.1	△7.8
6月末	27,932	△3.4	25,034	△2.9	96.1	△5.6
7月末	28,998	0.3	25,879	0.4	96.0	△5.5
(期末) 2016年8月5日	28,263	△2.3	25,205	△2.2	95.5	△5.4

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

## ベンチマークに関して

※ベンチマークは米ドル建てのJ.P. Morgan EMBI Global Diversifiedを三菱東京UFJ銀行の対顧客電信売買相場の仲値により三菱UFJ国際投信が円換算したうえ設定時を10,000として指数化したものです。

なお、ベンチマークは基準日前営業日の同インデックスの指数値を、為替は基準日の三菱東京UFJ銀行の対顧客電信売買相場の仲値を、それぞれ用いて計算しています。

※情報は、信頼性があると信じられる情報源から取得したものです。J.P. Morganはその完全性・正確性を保証するものではありません。

本指数は許諾を受けて使用しています。J.P. Morganからの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2015, J.P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.

以下、本報告書において、上記「ベンチマークに関して」の記載を省略します。

## 運用経過

## 当期中の基準価額等の推移について

(第26期：2016/2/6～2016/8/5)

基準価額の動き	基準価額は期首に比べ2.3%の下落となりました。
ベンチマークとの差異	ファンドの騰落率は、ベンチマークの騰落率（-2.2%）を0.1%下回りました。

## 基準価額等の推移



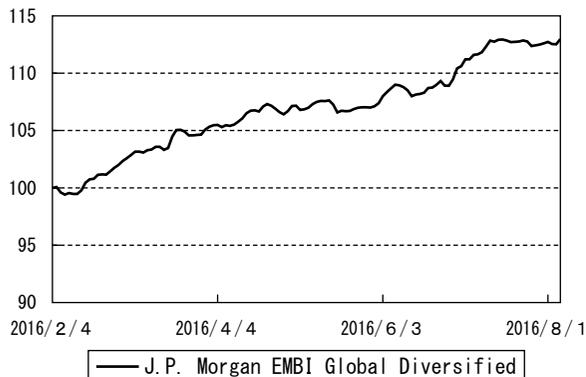
(注) ベンチマークは期首の値をファンド基準価額と同一になるよう指数化しています。

## 基準価額の主な変動要因

上昇要因	新興国のソブリン債券等からの利子収入が積み上がったことやドミニカ共和国やメキシコのソブリン債券などの債券価格が上昇（利回りは低下）したことなどが、基準価額の上昇要因となりました。
下落要因	米ドルが対円で下落したことなどが基準価額の下落要因となりました。

## 投資環境について

(第26期：2016/2/6～2016/8/5)

新興国債券市況の推移  
(期首を100として指数化)

(注) グラフの数値は、ファンドの基準価額との関連を考慮して、前営業日の値を使用しています。

(注) 情報は、信頼性があると信じられる情報源から取得したものです。J.P. Morganはその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J.P. Morganからの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2015, J.P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.

為替市況の推移  
(期首を100として指数化)

## ◎新興国債券市況

・新興国債券市況は、2016年3月の米連邦公開市場委員会（FOMC）で年内の利上げ回数が当初見通しより少なくなる可能性が示唆されたことや、米国で一部の経済指標が市場予想を下回ったことなどにより米国の追加利上げ観測が後退したこと、商品価格が上昇したことなどがプラス材料となり、期を通じて見ると堅調に推移しました。

## ◎為替市況

・2016年3月のFOMCで年内の利上げ回数が当初見通しより少なくなる可能性が示唆されたことや、英国の欧州連合（EU）離脱問題などにより市場参加者のリスク回避姿勢が一時強まったことなどが影響し、期を通じて見ると米ドルは円に対して下落しました。

## 当該投資信託のポートフォリオについて

- ・エマージング・カントリーのソブリン債券および準ソブリン債券を主要投資対象としています。エマージング・カントリーが発行する米ドル建のソブリン債券を中心に投資を行い、一部ユーロ建の債券に投資を行いました。
- ・国別では、米国の景気回復の恩恵が期待されるドミニカ共和国、ファンダメンタルズが改善基調にあるルーマニアなどの一部の欧州諸国はベンチマークの構成比に対して高めの投資割合を継続しました。また、構造改革の進展が見込まれるとの観点から、アルゼンチンなどの組入比率を引き上げました。一方、ファンダメンタルズは引き続き良好と考えているものの、バリュエーション上の観点からインドネシアの組入比率を引き下げ、ベンチマークの構成比に対して高めからやや低めの投資割合へと変更しました。
- ・デュレーション（金利感応度）は、米国が緩やかながらも利上げに向かっている状況などを考慮し、ベンチマークに対してやや短めとしました。  
※デュレーションとは、「金利変動に対する債券価格の変動性」を示すもので、債券はデュレーションが大きいほど、金利変動に対する価格の変動が大きくなる傾向があります。
- ・外貨の組入比率を高水準に保ち、米ドル建資産については対円での為替ヘッジは行いませんでした。ユーロ建債券への一部の投資については、実質米ドル建の投資となるように為替取引を行いました。
- ・前記のような運用の結果、新興国のソブリン債券等からの利子収入が積み上がったことや新興国のソブリン債券の利回りが低下（価格は上昇）したことはプラス要因となったものの、米ドルが円に対して大幅に下落したことが、基準価額の下落要因となりました。

(ご参考)

## 格付別組入比率

格付種類	期首 (2016年2月5日)	期末 (2016年8月5日)
	比率	比率
AA	—	1.4%
A	16.7%	8.8%
BBB	37.0%	28.1%
BB	25.5%	36.9%
B	8.3%	17.8%
CCC	2.3%	2.5%
CC	3.1%	—

- ・上記は、純資産総額に対する各格付けの割合です。
- ・格付別組入比率は、Moody's社とS & P社の格付けのうち、上位の格付けを用いて、S & P社の表示方法で表記しています。

(出所：Bloomberg)

## ポートフォリオ状況

	期首 2016年2月5日現在	期末 2016年8月5日現在
平均終利	5.68%	4.71%
平均直利	5.92%	5.65%
デュレーション	5.5	5.6

- ・平均終利（複利最終利回り）とは、償還日までの受取利息とその再投資収益および償還差損益も考慮した利回り（年率）をいいます。
- ・平均直利（直接利回り）とは、利子収入部分にのみ着目した利回り。債券価格に対する利子の割合（年率）をいいます。

## 当該投資信託のベンチマークとの差異について

- ・基準価額は期首に比べ、2.3%の下落となり、ベンチマークの騰落率（-2.2%）を0.1%下回りました。
- ・ドミニカ共和国をベンチマークの構成比に対して高めの投資割合としていたことやメキシコの銘柄選択などがプラス要因となったものの、ハンガリーやリトアニアをベンチマークの構成比に対して高めの投資割合としていたこと、またアルゼンチンの銘柄選択などがマイナス要因となり、ベンチマークに対してアンダーパフォームしました。

## 今後の運用方針

### ◎運用環境の見通し

- ・新興国のファンダメンタルズは、改善基調にある経常収支や健全と考えられる水準にある対外債務返済能力などを背景に長期的には良好な状況が継続する見通しです。また多くの新興国で、経済成長が安定化し、インフレ圧力も弱まると予想しています。一方、先進国の経済成長は下方圧力を受けており、多くの中央銀行が緩和的な金融政策を維持すると予想しており、新興国債券市場に対する支援材料になると考えています。

### ◎今後の運用方針

- ・新興国のソブリン債券および準ソブリン債券を主要投資対象とし、ファンダメンタルズ分析・信用リスク分析に基づく分散投資を基本とし、運用を行う方針です。
- ・新興国債券市場は、堅調に推移しているものの、英国のEU離脱問題の影響や米国大統領選などの政治イベントの影響を考慮すると引き続き注意が必要な環境と見ています。そのため、リスクを管理し、ファンダメンタルズを重視した運用に臨みます。世界経済や市場の不安定性に抵抗力を有する国を中心に配分するとともに、市場価格が発行体のファンダメンタルズから乖離し、割安であると判断し得る債券に対する投資機会を探る方針です。
- ・国別資産配分については、アジアよりもラテンアメリカや欧州諸国を重視した運用を行う方針です。米国の景気回復の恩恵が期待できるドミニカ共和国やファンダメンタルズが改善基調にあるハンガリーやルーマニアなどの一部の欧州諸国、構造改革の進展が見込まれるアルゼンチンやコートジボワール、モロッコなどについてはベンチマークの構成比に対して高めの投資割合とする方針です。一方、フィリピンや中国などファンダメンタルズは良好であるものの、バリュエーション面で割高感のある一部アジア地域に関しては、ベンチマークの構成比に対して低めの投資割合とする方針です。
- ・当面、デュレーションは、ベンチマークに対してやや短めとする方針です。
- ・為替取引等について、原則として対円での為替ヘッジは行わない方針です。ただし、ユーロ建資産の一部について実質的に米ドル建となるように行っている為替取引のポジション（持ち高）は、当面維持する予定です。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2016年2月6日～2016年8月5日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (先物・オプション)	円 0 (0)	% 0.001 (0.001)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
(b) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	2 (2) (0)	0.005 (0.005) (0.000)	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用 信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	2	0.006	
期中の平均基準価額は、28,824円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○ 売買及び取引の状況

(2016年2月6日～2016年8月5日)

公社債

			買 付 額	売 付 額
			千アメリカドル	千アメリカドル
外	アメリカ	国債証券	459,101	429,226 ( 25)
		特殊債券	1,984	7,446
		社債券	53,597	93,962 ( 7,385)
ユーロ			千ユーロ	千ユーロ
国	インドネシア	国債証券	3,497	3,567
		国債証券	3,043	3,067
	メキシコ	社債券	4,094	4,359
		トルコ	国債証券	1,553
	ハンガリー	国債証券	—	2,693
	モロッコ	国債証券	—	8,586
	ロシア	国債証券	—	856
	ブルガリア	国債証券	7,523	4,969
	ルーマニア	国債証券	24,630	17,125
	クロアチア	国債証券	7,855	7,813
アイスランド	国債証券	—	3,809	

(注) 金額は受渡代金。(経過利子は含まれておりません。)

(注) ( )内は償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注) 社債券には新株予約権付社債(転換社債)は含まれておりません。

(注) 社債券には政府の出資比率が50%を超えている企業の発行する債券が含まれております。

### 先物取引の種類別取引状況

種 類 別		買 建		売 建	
		新規買付額	決 済 額	新規売付額	決 済 額
外国	債券先物取引	百万円 —	百万円 —	百万円 17,352	百万円 19,734

(注) 外国の取引金額は、各月末（決算日の属する月については決算日）の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算した金額の合計です。

### ○利害関係人との取引状況等

(2016年2月6日～2016年8月5日)

#### 利害関係人との取引状況

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

### ○組入資産の明細

(2016年8月5日現在)

#### 外国公社債

##### (A) 外国（外貨建）公社債 種類別開示

区 分	当 期 末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
アメリカ	千アメリカドル 702,678	千アメリカドル 736,614	千円 74,596,987	% 89.3	% 57.2	% 59.5	% 26.2	% 3.5
ユーロ	千ユーロ	千ユーロ						
トルコ	1,475	1,573	177,383	0.2	—	0.2	—	—
ブルガリア	16,311	16,497	1,859,889	2.2	—	2.2	—	—
ルーマニア	26,220	28,363	3,197,753	3.8	—	3.8	—	—
合 計	—	—	79,832,014	95.5	57.2	65.8	26.2	3.5

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B)外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘柄	銘柄	当 期 末				償還年月日
		利 率	額 面 金 額	評 価 額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
		%	千アメリカドル	千アメリカドル	千円	
アメリカ	国債証券					
	10.375 COLOMBIA 330128	10.375	4,220	6,522	660,483	2033/1/28
	10.75 ECUADOR 220328	10.75	2,040	2,031	205,694	2022/3/28
	10.75 REP GHANA 301014	10.75	4,470	4,908	497,084	2030/10/14
	10.875 MONGOLIA I 210406	10.875	3,915	4,338	439,326	2021/4/6
	11.95 VENEZUELA 310805	11.95	2,151	1,005	101,787	2031/8/5
	12.75 RUSSIA 280624	12.75	1,529	2,736	277,166	2028/6/24
	2.375 QATAR 210602	2.375	2,035	2,042	206,836	2021/6/2
	2.625 BRAZIL 230105	2.625	735	683	69,215	2023/1/5
	3.25 POLAND 260406	3.25	3,055	3,229	327,073	2026/4/6
	3.625 OMAN 210615	3.625	4,065	4,139	419,167	2021/6/15
	3.875 PANAMA 280317	3.875	3,235	3,494	353,938	2028/3/17
	4.25 MOROCCO 221211	4.25	7,345	7,876	797,688	2022/12/11
	4.375 COLOMBIA 210712	4.375	4,200	4,526	458,424	2021/7/12
	4.5 GUATEMALA 260503	4.5	2,665	2,803	283,880	2026/5/3
	4.5 TRINIDAD&T 260804	4.5	1,920	1,954	197,944	2026/8/4
	4.625 PARAGUAY 230125	4.625	5,550	5,860	593,540	2023/1/25
	4.625 QATAR 460602	4.625	5,161	5,472	554,248	2046/6/2
	4.75 AZERBAIJAN 240318	4.75	9,687	9,839	996,472	2024/3/18
	4.75 OMAN 260615	4.75	2,030	2,070	209,636	2026/6/15
	4.8 SOCIA VIETNAM 241119	4.8	2,805	3,002	304,071	2024/11/19
	4.875 RUSSIA 230916	4.875	2,200	2,399	242,990	2023/9/16
	4.875 TURKEY 430416	4.875	3,500	3,253	329,492	2043/4/16
	5 BRAZIL 450127	5.0	650	601	60,914	2045/1/27
	5 RUSSIA 200429	5.0	4,600	4,933	499,624	2020/4/29
	5.1 URUGUAY 500618	5.1	9,668	10,014	1,014,129	2050/6/18
	5.125 MONGOLIA IN 221205	5.125	3,015	2,723	275,843	2022/12/5
	5.125 NIGERIA REP 180712	5.125	519	519	52,584	2018/7/12
	5.125 TURKEY 220325	5.125	2,052	2,139	216,621	2022/3/25
	5.375 HUNGARY 230221	5.375	13,724	15,405	1,560,153	2023/2/21
	5.375 HUNGARY 240325	5.375	1,796	2,032	205,829	2024/3/25
	5.375 IVORY COAST 240723	5.375	19,730	19,072	1,931,481	2024/7/23
	5.5 CROATIA 230404	5.5	3,220	3,490	353,461	2023/4/4
	5.5 DOMINICAN 250127	5.5	4,973	5,203	526,973	2025/1/27
	5.5 MOROCCO 421211	5.5	670	766	77,633	2042/12/11
	5.5 SLOVENIA 221026	5.5	2,978	3,401	344,506	2022/10/26
5.625 BRAZIL 470221	5.625	1,055	1,043	105,688	2047/2/21	
5.625 RUSSIA 420404	5.625	3,600	4,062	411,426	2042/4/4	
5.625 TURKEY 210330	5.625	4,695	4,992	505,568	2021/3/30	
5.75 HUNGARY 231122	5.75	6,120	7,046	713,574	2023/11/22	
5.75 MEXICO 101012	5.75	4,350	4,841	490,325	2110/10/12	
5.85 SLOVENIA 230510	5.85	31,191	36,518	3,698,220	2023/5/10	
5.85 SLOVENIA 230510	5.85	2,360	2,764	279,985	2023/5/10	
5.875 DOMINICAN 240418	5.875	7,329	7,763	786,168	2024/4/18	
5.875 ELSALVADOR 250130	5.875	1,925	1,904	192,835	2025/1/30	
5.875 ICELAND 220511	5.875	1,288	1,505	152,453	2022/5/11	
5.875 INDONESIA 240115	5.875	1,185	1,385	140,316	2024/1/15	

銘柄	銘柄	当 期 末						
		利 率	額 面 金 額	評 価 額		償還年月日		
				外貨建金額	邦貨換算金額			
アメリカ		%	千アメリカドル	千アメリカドル	千円			
	国債証券	5.875	KENYA REP 190624	5.875	376	378	38,329	2019/6/24
		5.875	REPUBLIC OF 181203	5.875	3,895	4,125	417,762	2018/12/3
		5.875	REPUBLIC OF 250916	5.875	2,380	2,729	276,404	2025/9/16
		5.875	RUSSIA 430916	5.875	5,200	6,041	611,787	2043/9/16
		5.875	SRI LANKA 220725	5.875	2,670	2,755	279,016	2022/7/25
		6.0	BRAZIL 260407	6.0	7,355	8,252	835,748	2026/4/7
		6.0	SRI LANKA 190114	6.0	13,945	14,510	1,469,517	2019/1/14
		6.0	TURKEY 410114	6.0	1,300	1,385	140,355	2041/1/14
		6.125	LITHUANIA 210309	6.125	7,585	8,900	901,388	2021/3/9
		6.25	ARGENTINA 190422	6.25	2,000	2,130	215,778	2019/4/22
		6.25	HUNGARY 200129	6.25	8,726	9,730	985,411	2020/1/29
		6.25	TURKEY 220926	6.25	1,430	1,572	159,244	2022/9/26
		6.375	CROATIA 210324	6.375	8,725	9,650	977,310	2021/3/24
		6.375	ELSALVADOR 270118	6.375	165	164	16,650	2027/1/18
		6.375	GABONESE RE 241212	6.375	3,221	2,904	294,096	2024/12/12
		6.375	HUNGARY 210329	6.375	40,284	46,151	4,673,748	2021/3/29
		6.375	IVORY COAST 280303	6.375	5,090	5,138	520,397	2028/3/3
		6.6	DOMINICAN 240128	6.6	7,840	8,780	889,176	2024/1/28
		6.625	ARGENTINA 280706	6.625	2,050	2,085	211,186	2028/7/6
		6.625	CROATIA 200714	6.625	16,489	18,238	1,847,027	2020/7/14
		6.625	TURKEY 450217	6.625	1,590	1,844	186,746	2045/2/17
		6.7	PANAMA 360126	6.7	1,545	2,107	213,461	2036/1/26
		6.75	CROATIA 191105	6.75	859	946	95,864	2019/11/5
		6.75	JAMAICA 280428	6.75	385	421	42,660	2028/4/28
		6.75	NIGERIA REP 210128	6.75	295	294	29,862	2021/1/28
		6.75	TURKEY 180403	6.75	3,215	3,403	344,694	2018/4/3
		6.85	SRI LANKA 251103	6.85	6,404	6,749	683,495	2025/11/3
		6.875	ARGENTINA 210422	6.875	4,025	4,323	437,885	2021/4/22
		6.875	DOMINICAN 260129	6.875	3,696	4,216	427,016	2026/1/29
		6.875	DOMINICAN 260129	6.875	555	634	64,282	2026/1/29
		6.875	KENYA REP 240624	6.875	954	906	91,831	2024/6/24
		6.95	GABONESE REP 250616	6.95	200	181	18,367	2025/6/16
		7.0	(IN) ARGENTINA 170417	7.0	18,605	19,432	1,967,896	2017/4/17
		7.0	TURKEY 190311	7.0	7,835	8,501	860,933	2019/3/11
		7.0	TURKEY 200605	7.0	5,425	6,003	607,982	2020/6/5
		7.125	ARGENTINA 360706	7.125	4,555	4,637	469,601	2036/7/6
		7.25	PAKISTAN 190415	7.25	4,570	4,860	492,247	2019/4/15
		7.375	REPUBLIC OF 200211	7.375	9,755	11,508	1,165,461	2020/2/11
		7.45	DOMINICAN 440430	7.45	5,605	6,488	657,103	2044/4/30
		7.5	ARGENTINA 260422	7.5	4,025	4,367	442,254	2026/4/22
		7.5	DOMINICAN 210506	7.5	13,614	15,332	1,552,708	2021/5/6
		7.625	ELSALVADOR 340921	7.625	8,036	8,839	895,186	2034/9/21
		7.625	JAMAICA 250709	7.625	3,940	4,500	455,750	2025/7/9
		7.65	VENEZUELA 250421	7.65	30	12	1,239	2025/4/21
		7.75	INDONESIA 380117	7.75	8,005	11,487	1,163,330	2038/1/17
		7.75	UKRAINE 190901	7.75	4,536	4,538	459,590	2019/9/1
		7.75	UKRAINE 200901	7.75	1,841	1,834	185,738	2020/9/1

銘柄	銘柄	当 期 末				償還年月日	
		利 率	額 面 金 額	評 価 額			
				外貨建金額	邦貨換算金額		
		%	千アメリカドル	千アメリカドル	千円		
アメリカ	国債証券	7.75 UKRAINE 210901	7.75	1,307	1,298	131,453	2021/9/1
		7.75 UKRAINE 220901	7.75	1,742	1,725	174,754	2022/9/1
		7.75 UKRAINE 230901	7.75	2,887	2,840	287,615	2023/9/1
		7.75 UKRAINE 240901	7.75	1,307	1,274	129,087	2024/9/1
		7.75 UKRAINE 250901	7.75	1,762	1,709	173,114	2025/9/1
		7.75 UKRAINE 260901	7.75	2,092	2,040	206,613	2026/9/1
		7.75 UKRAINE 270901	7.75	1,592	1,542	156,199	2027/9/1
		7.875 REP GHANA 230807	7.875	1,490	1,332	134,952	2023/8/7
		8.125 REP GHANA 260118	8.125	845	744	75,445	2026/1/18
		8.25 BRAZIL 340120	8.25	7,065	8,947	906,145	2034/1/20
		8.25 ELSALVADOR 320410	8.25	3,310	3,612	365,871	2032/4/10
		8.25 PAKISTAN 240415	8.25	1,160	1,286	130,256	2024/4/15
		8.25 VENEZUELA 241013	8.25	11,425	4,754	481,489	2024/10/13
		8.28 ARGENTINA 331231	8.28	4,598	5,046	511,054	2033/12/31
		8.5 INDONESIA 351012	8.5	7,836	11,777	1,192,724	2035/10/12
		8.75 SENEGAL 210513	8.75	3,205	3,540	358,591	2021/5/13
		8.75 (IN)ARGENTINA 240507	8.75	4,990	5,796	586,994	2024/5/7
		8.875 PANAMA 270930	8.875	6,046	9,020	913,488	2027/9/30
		9 VENEZUELA 230507	9.0	270	114	11,598	2023/5/7
	9.25 VENEZUELA 280507	9.25	3,810	1,626	164,714	2028/5/7	
	9.375 PANAMA 290401	9.375	4,212	6,521	660,447	2029/4/1	
	9.5 ANGOLA REP 251112	9.5	6,600	6,290	637,074	2025/11/12	
	9.5 REPUBLIC OF C 251119	9.5	4,275	4,540	459,835	2025/11/19	
	STEP ARGENTINA 381231	2.5	12,500	8,450	855,731	2038/12/31	
	STEP IVORY COAST 321231	5.75	2,544	2,468	249,988	2032/12/31	
	VAR UKRAINE 400531	—	2,748	928	94,034	2040/5/31	
	特殊債券	3.875 AFRICAN EX 180604	3.875	1,225	1,249	126,583	2018/6/4
		4.625 KAZAGRO NAT 230524	4.625	4,115	3,816	386,513	2023/5/24
		5.333 BRAZIL MINA 280215	5.333	3,835	3,662	370,893	2028/2/15
		5.75 BANQ TUNIS 250130	5.75	2,790	2,633	266,650	2025/1/30
		6.369 BANCO NAC 180616	6.369	3,725	3,929	397,978	2018/6/16
		6.75 ESKOM HLDG 230806	6.75	2,074	2,150	217,766	2023/8/6
		6.902 VNESHCONOM 200709	6.902	1,325	1,434	145,282	2020/7/9
社債券	3.5 PETRO MEX 230130	3.5	5,765	5,534	560,468	2023/1/30	
	3.5 SINOPEC GRP 260503	3.5	4,050	4,197	425,040	2026/5/3	
	3.85 GAZPROM 200206	3.85	2,850	2,853	288,994	2020/2/6	
	4 TRANSNET 220726	4.0	3,345	3,283	332,555	2022/7/26	
	4.5 OFFICE CHE 251022	4.5	4,935	4,978	504,127	2025/10/22	
	5 ISRAEL ELEC 241112	5.0	3,095	3,389	343,206	2024/11/12	
	5.5 PETRO MEX 210121	5.5	1,720	1,841	186,440	2021/1/21	
	5.5 PETRO MEX 440627	5.5	5,975	5,541	561,219	2044/6/27	
	5.7 RZD CAPITA 220405	5.7	2,976	3,199	323,963	2022/4/5	
	5.75 CENT ELET BR 211027	5.75	4,115	4,012	406,307	2021/10/27	
	5.875 ABU DHABI 211213	5.875	1,103	1,274	129,116	2021/12/13	
	5.875 ECOPETROL 230918	5.875	3,435	3,610	365,603	2023/9/18	
	6 PETROLEOS 240516	6.0	1,875	679	68,831	2024/5/16	
	6 PETROLEOS 261115	6.0	19,220	6,871	695,841	2026/11/15	

銘	柄	当 期 末					
		利 率	額 面 金 額	評 価 額		償還年月日	
				外貨建金額	邦貨換算金額		
アメリカ		%	千アメリカドル	千アメリカドル	千円		
	社債券						
		6.25	6.25 EMPRESA NAC 190708	3,693	4,123	417,583	2019/7/8
		6.375	6.375 PETRO MEX 210204	835	921	93,312	2021/2/4
		6.625	6.625 PETRO MEX 380615	1,755	1,842	186,615	2038/6/15
		6.875	6.875 OFFICE CHE 440425	5,340	5,952	602,779	2044/4/25
		6.875	6.875 PETRO MEX 260804	9,885	11,342	1,148,659	2026/8/4
		6.875	6.875 SOUTHERN GA 260324	3,130	3,442	348,593	2026/3/24
		6.95	6.95 STATE OIL AZ 300318	900	939	95,107	2030/3/18
		7.75	7.75 MAJAPAHIT HO 200120	985	1,135	114,962	2020/1/20
		7.875	7.875 MAJAPAHIT H 370629	3,675	4,786	484,747	2037/6/29
		8.5	8.5 PETROLEOS 171102	559	408	41,399	2017/11/2
		8.625	8.625 GAZPROM 340428	560	710	71,960	2034/4/28
		9.25	9.25 GAZPROM 190423	3,266	3,764	381,260	2019/4/23
		9.75	9.75 PETROLEOS 350517	2,095	910	92,236	2035/5/17
		9.625	9.625 STEP OSCHADBANK 250320	4,800	4,632	469,082	2025/3/20
小	計					74,596,987	
ユーロ				千ユーロ	千ユーロ		
	トルコ	4.35	4.35 TURKEY 211112	1,475	1,573	177,383	2021/11/12
	ブルガリア	1.875	1.875 BULGARIA 230321	1,730	1,755	197,887	2023/3/21
		2.95	2.95 BULGARIA 240903	3,031	3,252	366,680	2024/9/3
		3.0	3 BULGARIA 280321	2,960	3,063	345,323	2028/3/21
		3.125	3.125 BULGARIA 350326	8,590	8,426	949,997	2035/3/26
	ルーマニア	2.75	2.75 ROMANIA 251029	3,205	3,385	381,692	2025/10/29
		2.875	2.875 ROMANIA 280526	3,465	3,588	404,511	2028/5/26
		3.625	3.625 ROMANIA 240424	3,595	4,048	456,469	2024/4/24
		3.875	3.875 ROMANIA 351029	15,955	17,341	1,955,079	2035/10/29
小	計					5,235,026	
合	計					79,832,014	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 社債券には政府の出資比率が50%を超えている企業の発行する債券が含まれております。

### 先物取引の銘柄別期末残高

銘	柄	別	当 期 末	
			買 建 額	売 建 額
外	債券先物取引	EU BOBL	百万円	百万円
国		EURO-B	—	1,099
		EU BUXL	—	1,568
			—	1,871

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

## ○投資信託財産の構成

(2016年8月5日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	79,832,014	94.0
コール・ローン等、その他	5,060,101	6.0
投資信託財産総額	84,892,115	100.0

(注) 期末における外貨建純資産(82,486,126千円)の投資信託財産総額(84,892,115千円)に対する比率は97.2%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=101.27円	1 ユーロ=112.74円
------------------	---------------

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2016年8月5日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	106,530,283,516
コール・ローン等	2,891,777,832
公社債(評価額)	79,832,014,415
未収入金	22,275,642,791
未収利息	942,717,622
前払費用	190,650,239
差入委託証拠金	397,480,617
(B) 負債	22,958,265,231
未払金	22,943,736,186
未払解約金	14,528,051
未払利息	994
(C) 純資産総額(A-B)	83,572,018,285
元本	29,569,842,601
次期繰越損益金	54,002,175,684
(D) 受益権総口数	29,569,842,601口
1万口当たり基準価額(C/D)	28,263円

### <注記事項>

- ① 期首元本額 32,229,962,140円  
 期中追加設定元本額 5,516,222,694円  
 期中一部解約元本額 8,176,342,233円  
 また、1口当たり純資産額は、期末2,8263円です。

### ② 期末における元本の内訳(当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)

エマージング・ソブリン・オープン(毎月決算型)為替ヘッジあり	13,626,196,727円
エマージング・ソブリン・オープン(毎月決算型)	10,801,159,597円
エマージング・ソブリン・オープン(1年決算型)	2,708,778,083円
グローバル財産3分法ファンド(毎月決算型)	1,961,524,614円
エマージング・ソブリン・オープン(資産成長型)	200,283,418円
エマージング・ソブリン・ファンド	162,500,767円
エマージング・ソブリン・オープン(資産成長型)為替ヘッジあり	81,166,974円
グローバル財産3分法ファンド(1年決算型)	28,232,421円
合計	29,569,842,601円

## ○損益の状況 (2016年2月6日～2016年8月5日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	2,454,440,625
受取利息	2,448,921,701
その他収益金	6,250,891
支払利息	△ 731,967
(B) 有価証券売買損益	△ 3,946,647,922
売買益	9,236,965,084
売買損	△ 13,183,613,006
(C) 先物取引等取引損益	△ 380,402,352
取引益	22,640,802
取引損	△ 403,043,154
(D) 保管費用等	△ 4,351,817
(E) 当期損益金(A+B+C+D)	△ 1,876,961,466
(F) 前期繰越損益金	60,977,241,693
(G) 追加信託差損益金	10,165,700,659
(H) 解約差損益金	△ 15,263,805,202
(I) 計(E+F+G+H)	54,002,175,684
次期繰越損益金(1)	54,002,175,684

(注) (B) 有価証券売買損益および(C)先物取引等取引損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (G) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) (H) 解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。